

焼津未来創生総合戦略(案)の意見(要旨)に対する考え方

2015.10.20

No	意見の内容	市の考え方	総合戦略該当箇所
1	<p>・農業の経営支援について                      農業地域の生産基盤強化事業として、U字溝水路の部分整備と首相の提言でもある美しい田園風景を守るため、除草、防草対策を要望致します。                      具体的には、市道路肩、生活排水路において農地、水、環境保全対策事業の取り組みの無い地区について施工場所を募集して優先順位を決め、下記②③を行うが施工不能であれば④を推進する。                      ①圃場に添ったU字溝水路について変形を調査し、変形が生じた部分は積極的に交換する。                      ②U字溝水路について農道との間の帯状の土の場合は、同U字溝の目地を補強し土部の舗装を行う。                      ③生活排水路において土製の法面について下流よりコンクリート化を推進する。                      ④公共用地(農道路肩、農業水路土手等)の個人農家の草刈に付いて燃料、換刃等の消耗品を補助する。</p>	<p>農業の経営支援については、農家の経営を改善するための支援としての施策を考えています。具体的には、産学官連携による農産物の高付加価値化事業や、最先端技術を活用した農業支援事業などです。ご意見のあった防草対策については、要望として承ります。</p>	<p>P95                      施策2②</p>
2	<p>・産業観光案内の推進について                      ①産業観光施設ルート化について建設中の新東名インター進入部付近に観光バスの起点を設け、特産品等の売店を設置する。また、約400年前の建築の安政地震津波の痕跡が有る古民家を市等で買収を図り、魚センター等も含め静岡空港を利用した外国人観光客誘致と観光ルート化を図る。                      ②大井川地区には遊休養鰻池が現存しているので海洋深層水を使いチョウザメを飼育し観光に活用する。                      ③大井川地区には富士信仰による富士塚が過去2箇所あり、1箇所について調査の結果場所が推定できるので看板を設置する。                      ④平和教育を充実するため、大井川東小付近で起きた不発爆弾事故の看板を設置する。</p>	<p>産業観光については、平成27年度より事業に取り組んでいます。市内にある工場や生産現場等を案内できるようにし、併せて案内人等の体制を構築するものです。ご意見については、産業観光及び、新たな地域の観光資源としての要素も含まれていますので、今後事業を進めていく上での参考といたします。</p>	<p>P97                      施策3①③</p>
3	<p>・多子世帯にやさしい地域づくり                      宗高の県道島田大井川線の交わるT字型交差点は、前後の道路より幅が狭く歩道も無くカーブしており、見通しが悪い通学道路であるので、子ども世帯にやさしい地域づくりとなる様に市より県に拡張要望をする。</p>	<p>戦略内での「多子世帯にやさしい地域づくり」については、地域ぐるみで多子世帯を応援していく取り組みとして考えています。ご意見のあった内容については、交通安全施策での要望として承ります。</p>	<p>P100                      施策2②</p>
4	<p>・自治体間の連携の推進について                      近隣都市圏域との連携の推進を図る上で、静鉄ジャストラインの路線バスのバス停留場を新規に大井川福祉センター入り口付近に設け、乗継ぎ等の交通ネットワーク機能を充実する。</p>	<p>都市機能の効率化を進める上で、公共交通施策は重要な要素であります。戦略の中では、人口減少が進んでいく中で、適応できる仕組みを考えていく必要があることから、効率的な都市にするための施策を考えています。ご意見のあったバス停の増設につきましては、現状や必要性を含め、地域公共交通会議の中で検討していきます。</p>	<p>P103                      施策2①</p>